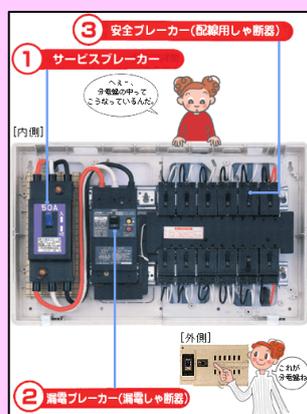


分電盤からの出火による火災に御注意を！

当消防本部管内で、住宅等で使用している電気配線の締付がゆるんだことが原因と思われる火災が発生し、そのうち分電盤内からの火災も発生しています。これは、永年使用によりネジがゆるみ、電気抵抗が増大したことなどが原因と考えられます。幸いにも発見が早く、いずれもぼや火災で大きな火災には至っていませんが、**一步間違えれば燃え広がった可能性**もあります。

下記のような電気の異常を感じたら、電力会社または近隣の電気専門業者に点検をしてもらいましょう。

- ビニールの焦げた臭いがする
- 部屋中の電気器具の電源がよく切れる
- ブレーカスイッチがよく切れる
- その他電気の異常



※分電盤とは？

配線用遮断器や漏電遮断器の各種ブレーカ、電力量計（電力メーター）、リモコンリレーやタイマーの制御装置を収容した金属製またはプラスチック製の収容箱のことをいいます。

- 素人配線工事は絶対にやめましょう！
配線の接続不良（接続がゆるい、誤接続する）などにより出火してしまう恐れがあります。
- 必ず電気工事は専門業者に任せましょう！
- 火災が発生した場合は、すぐに消防（119）へ通報してください。

